

財政状況等一覧表（平成19年度）

(単位:百万円)

団体名 福井市

標準税収入額等 A	普通交付税額 B	臨時財政対策 債発行可能額C	標準財政規模 A+B+C
49,606	4,262	2,252	56,120

1. 一般会計等の財政状況

(単位:百万円)

会計名	歳入	歳出	形式収支	実質収支	他会計等からの繰入金	地方債現在高	備考
一般会計	101,098	100,513	586	455	455	114,174	
福井駅周辺整備特別会計	1,223	1,223	0	0	332	5,337	
美山森林温泉特別会計	115	115	0	0	50	0	
一般会計等	101,963	101,377	586	456		119,511	

2. 公営企業会計等の財政状況

(単位:百万円)

会計名	総収益 (歳入)	総費用 (歳出)	純損益 (形式収支)	資金剰余額/不足額 (実質収支)	他会計等からの繰入金	企業債(地方債)現在高	左のうち一般会計等繰入見込額	備考
下水道会計	7,096	7,183	△ 87	2,020	3,900	75,968	43,682	法適用企業
ガス会計	3,363	3,639	△ 276	560	255	7,576	0	法適用企業
水道会計	4,991	4,687	304	3,907	582	19,799	3,089	法適用企業
簡易水道会計	(歳入) 385	(歳出) 383	(形式収支) 2	実質収支 2	144	1,329	1,251	3(百万円)は基金繰入金
中央卸売市場会計	(歳入) 762	(歳出) 761	(形式収支) 1	実質収支 1	84	754	313	
集落排水会計	(歳入) 1,494	(歳出) 1,493	(形式収支) 0	実質収支 0	423	5,832	4,946	
地域生活排水会計	(歳入) 218	(歳出) 205	(形式収支) 13	実質収支 13	18	233	101	
宅地造成会計	(歳入) 6,917	(歳出) 6,590	(形式収支) 327	実質収支 6,081	0	4,070	0	
国民健康保険特別会計	(歳入) 22,611	(歳出) 23,761	(形式収支) △ 1,150	実質収支 △ 1,150	1,150	0	0	123(百万円)は基金繰入金
国民健康保険診療所特別会計	(歳入) 35	(歳出) 8	(形式収支) 26	実質収支 26	0	0	0	
老人保健特別会計	(歳入) 26,902	(歳出) 27,077	(形式収支) △ 175	実質収支 △ 175	2,313	0	0	
介護保険特別会計	(歳入) 16,515	(歳出) 16,001	(形式収支) 514	実質収支 514	2,396	0	0	
交通災害共済特別会計	(歳入) 40	(歳出) 33	(形式収支) 7	実質収支 7	0	0	0	
競輪特別会計	(歳入) 13,950	(歳出) 13,902	(形式収支) 49	実質収支 49	0	0	0	
駐車場特別会計	(歳入) 564	(歳出) 564	(形式収支) 1	実質収支 1	382	3,100	2,319	
公営企業会計等 計				11,856		118,661	55,701	

- (注) 1. 法適用企業とは、地方公営企業法を適用している公営企業である。
 2. 法適用企業に係るもの以外のものについては「総収益」「総費用」「純損益」の欄に、それぞれ「歳入」「歳出」「形式収支」を表示している。
 3. 「資金剰余額/不足額(実質収支)」は、地方公共団体財政健全化法に基づくものであり、資金不足額がある場合には負数(△)で表示している。
 4. 「左のうち一般会計等繰入見込額」は、企業債(地方債)現在高のうち将来負担比率に算入される部分の金額である。

3. 関係する一部事務組合等の財政状況

(単位:百万円)

一部事務組合等名	総収益 (歳入)	総費用 (歳出)	純損益 (形式収支)	資金剰余額/不足額 (実質収支)	他会計等からの繰入金	企業債(地方債)現在高	左のうち一般会計等負担見込額	備考
福井坂井地区広域市町村圏事務組合	3,832	3,782	50	50	0	4,025	1,350	
鯖江広域衛生施設組合	1,335	1,276	59	59	60	503	33	地方債現在高は、一般会計・歳計分
こしの国広域事務組合	(総収益) 197	(総費用) 171	(純損益) 26	(資金剰余額/不足額) 69	77	766	0	法適用
福井県市町総合事務組合(普通会計)	4,824	4,797	28	28	304	0	0	
福井県市町総合事務組合(交通災害共済事業特別会計)	198	154	44	44	0	0	0	
福井県後期高齢者医療広域連合	768	696	72	72	0	0	0	
丹生衛生管理組合(H20.3.31解散)	46	42	4	4	0	0	0	
一部事務組合等 計				326		5,294	1,383	

4. 地方公社・第三セクター等の経営状況及び地方公共団体の財政的支援の状況

(単位:百万円)

地方公社・第三セクター等名	経常損益	純資産又は 正味財産	当該団体から の出資金	当該団体から の補助金	当該団体から の貸付金	当該団体からの 債務保証に 係る債務残高	当該団体からの 損失補償に 係る債務残高	一般会計等 負担見込額	備考
(財)福井市漁業振興会	1	313	300	8	0	-	-	-	
福井市福祉公社	△ 1	99	50	0	0	-	-	-	
歴史のみえるまちづくり協会	0	444	350	14	0	-	-	-	
福井市公共施設等管理公社	9	1,202	15	0	0	-	-	-	
福井県都市自治振興協会	0	11	2	0	0	-	-	-	
まちづくり福井	8	92	30	82	0	-	-	-	
福井市土地開発公社	2	123	5	0	0	5,357	-	5,755	
福井観光コンベンション協会	0	460	405	17	0	-	-	-	
越廼振興会	△ 5	292	100	0	0	-	-	-	
福井県林業従事者確保育成基金	14	1,406	55	0	0	-	-	-	
足羽川水源地域対策基金	26	5,113	1,591	0	0	-	-	-	
福井県住宅供給公社	△ 105	674	3	0	0	-	-	-	
えちぜん鉄道	△ 257	529	86	59	0	-	-	-	
地方公社・第三セクター等 計			2,992	180	0	5,357	-	5,755	

(注) 損益計算書を作成していない民法法人は「経常損益」の欄には当期正味財産増減額を表示している。

5. 充当可能基金の状況

(単位:百万円)

充当可能基金名	平成18年度 A	平成19年度 B	差引 B-A
財政調整基金		2,692	
減債基金		1,099	
その他充当可能基金		9,943	
充当可能基金計		13,734	

(注) 「充当可能基金」とは、基金のうち地方債の償還等に充当可能な現金、預金、国債、地方債等の合計額をいい、貸付金及び不動産等を含まない。

6. 財政指標の状況

財政指標名	平成18年度 A	平成19年度 B	差引 B-A	早期健全化 基準	財政再生 基準	資金不足比率 (公営企業会計名)	平成18年度 A	平成19年度 B	差引 B-A
実質赤字比率	1.21	0.81	△ 0.40	△ 11.25	△ 20.00	下水道事業		35.6	
連結実質赤字比率		21.94		△ 16.25	△ 40.00	ガス事業		16.8	
実質公債費比率	14.0	9.5	△ 4.5	25.0	35.0	水道事業		90.0	
将来負担比率		114.3		350.0		簡易水道		5.6	
財政力指数	0.87	0.90	0.0			中央卸売市場		0.2	
経常収支比率	87.9	89.5	1.6			集落排水		0.3	
						地域生活排水		110.4	
						宅地造成		59.9	

(注) 1. 「実質赤字比率」・「連結実質赤字比率」・「資金不足比率」は負数(△)で表示しており、収支が黒字の場合には便宜的に当該黒字の比率を正数で表示している。
2. 「資金不足比率」の早期健全化基準に相当する「経営健全化基準」は、公営競技を除き、一律△ 20%である(公営競技は0%)。